

NIAふれあい掲示板



NEWS 8月号

平成26年8月1日発行
習志野市国際交流協会
日本語教室部会
vol. 34

◆NIAの予定 8月～10月◆

8月13日(水)～16日(土)	NIA事務局お休み	*日本語教室は平常通り実施
8月20日(水)	市小学校 教員と調理を通じた国際交流	
8月23日(土)	学習者と日本語ボランティアの親睦会(みんなで盆踊り)	
8月28日(木)～12月11日(木)	日本語ボランティア養成講座開催	
9月22日(月)、24日(水)	あすなろ会 書道体験 教室	
9月24日(水)	日本語ボランティア研修会 第2回 13:00～16:00	
10月6日(月)～9日(木)	スピーチ茶話会	
10月25日(土)	驚っこまつり「世界を知ろう」サポートプラン	

◆学習者紹介◆

- ①名前(学習曜日) ②出身国、都市 ③趣味 ④一言 ⑤担当日本語ボランティア



- ソワール アブド サディク(月)
- モロッコ、マラケシ
- ポートボール
- 日本にはたくさん電車が走っていて、時間が正確。みんな賢い。ビルが高くてびっくり。
- 小島 明



- イセラ アルカルデ(水)
- ペルー、リマ
- いろいろな音楽を聴くこと。料理、散歩、写真を撮ること。
- 自分の輸出入会社を作りたい。ユニバーサル・スタジオを訪ねたい。
- 老山 節子

◆七夕祭り 7月2日(水)～7日(月)◆

私は国際交流協会で七夕のイベントに参加しました。通常はあの日にお姫とひこ星が一年に一度、天の川で会えます。しかし、今年は雨だったので会えなかったかもしれません。かわいそうです。それでもみんなの願いが叶うことを願っています。私も、たん舟2枚に願いごとをかきました。七夕はとても詩的な物語だと思います。

先週お祭りのために浴衣を買いましたので、浅草のお祭りに行くことができうれしかったです。私はもうすぐフランスに帰りますが、日本のすてきな思い出がいっぱいできました。かん光をたくさんしました。そして、とても大切な人たちに会いました。日本の文化をはっきり見せて幸せでした。もしフランスに来るときは、ぜひ私に連絡してください。何か役に立ちたいと思います。



夏の風物詩「七夕祭り」が、各学習曜日に開かれました。中国の行事と日本の伝説が合わさって生まれたという七夕の由来を聞いた後、伝説の主人公、彦星と織姫に思いをはせながら、それぞれの願いを短冊に書きました。ひとりひとり発表してから、真新しい竹の笹とどりの短冊を結びつけました。学習者の皆さんの願い事は、やはり「日本語が上手になりますように」と「家族が元気に過ごせますように」が一番多かったようです。帰りには短冊を結んだ笹を切ってもらい、大事そうに持ち帰りました。「皆さんの願い事が叶いますように！」 (佐)

◆土曜学習会を卒業した子供たちの近況報告◆



主 天成 (中3) 中国出身

日本語ボランティア 富澤 歌子



僕は、お父さんの仕事の関係で小学4年生の時、日本にきました。当時は全然日本語を話せなかったのですが、毎日友達とジェスチャーで会話をしていましたがNIAに出会い富澤先生を紹介して下さいました。毎週土曜日、熱心に日本語を教えて下さいましたので僕も必死で勉強し、小学校を卒業するころには会話も授業も困らなくなりました。お陰で日本語能力試験2級にも合格し、NIAを卒業した現在もお世話になっています。中学校では科学技術部に入り、ロボットコンテストの千葉県大会で受賞し、関東大会にも出場しました。途中で色々な壁にぶつかりましたが、それを乗り越えて頑張っています。将来は少しでも日本に役立つような仕事をしたいと思っています。

挽地 ヒロト (中1) フィリピン出身

日本語ボランティア 明石 庸子



僕がNIAに通い始めたのは来日してすぐの小学校4年生の2学期でした。今、中学1年生で市内の第五中学校に通っています。中学校は授業毎に先生が違うし、時間が少し長いです。NIAで漢字と日本語を教えてもらって、教科書も読めるようになりましたが、理科と社会に出てくる言葉を覚えるのが大変です。得意な教科は英語と体育です。部活は陸上部に入って、短距離と砲丸投げをしています。他の部よりも大会が多くてとても楽しいです。6月の市通信の大会では100m走6位、砲丸投げ8位でした。7月の市総体は100m走3位、砲丸投げ8位でした。次の大会は8月末の市の新人戦です。13秒がもう少しで切れそうです。100m走で12秒台が出せるように、夏休みの練習をがんばりたいです。



ソリア ジョナサン (高2) フィリピン出身

日本語ボランティア 明石 庸子



僕は5年前に日本に来てNIAに入り、中学校に入学しました。始めは日本語がわからなくて苦労しました。でもNIAで色々教えてもらい、中学校ではバスケットボール部に入り友達もたくさんできました。高校でもバスケットボール部に入部し、毎日練習しています。先輩達も優しく、いろいろ教えてくれます。最初はついていけないかわかりませんでしたけど、チームメイトと必死で競って1年生でレギュラーをとることができました。今年は国体の第一次予選選手に選ばれました。たとえ第二次選考で選ばれなくても、今はそれ以上を目指しています。今の高校の部の先生の言うことを聞いて一生懸命頑張っていこうと思っています。

興住 ペロニカ (大1) ロシア出身

日本語ボランティア 鎌田 庸子



2007年11歳のときに日本に来てから、2011年に東日本大震災が起きてロシアに一時帰国するまでの4年間、鎌田庸子先生と一緒に勉強しました。日本語が話せるようになるために週末も早く起きて日本語の勉強を頑張りました。一番印象に残っているのは、きらっとサンパで踊ったことです。この6月にロシア大使館の高校を卒業しました。これからロシアの大学で1年間勉強して、日本の大学に入るためにまた戻って来る予定です。以前はモデルになるのが夢でしたが、今は子供たちのために、いろいろな言語の語学学校を作りたいと思っています。

石井 優香里 (高3) 中国出身

日本語ボランティア 長安 信明



私は小学校5年生の11月に日本にきました。最初、日本語がわからないまま小学校に入ったので言葉の壁と文化の違いに戸惑いました。それから毎週土曜日にNIAの長安先生との日本語の勉強や周りの人たちの助けもあり少しずつ日本語が話せるようになりました。中学校ではソフトテニス部で活動し、日本語も普通に話せるようになって友達もでき充実した毎日を送ることができました。そして一生懸命勉強し、公立高校に入学しました。高校では少しでも全校生徒の役に立ちたいと生徒会に入り、会計担当として活動しています。また、高校2年の1月までは大学入試に必要なお金を貯めるためアルバイトをしました。残された高校生活は、目標とする大学入試に合格するため毎日予備校に通い、遅くまで勉強して頑張っています。

